

| | | | |
|--|---------|----------------|------|
| 科目名 | 医学概論 | 前期 | 2 単位 |
| サブタイトル | 医学の基礎知識 | 講義 | |
| 担当者 | 津田 理恵子 | | |
| [アクティブラーニング授業] | | | |
| PBL(課題解決型) | | 反転授業 | ○ |
| ディスカッション・ディベート | | グループワーク | ○ |
| プレゼンテーション | | 実習、フィールドワーク | |
| その他 | | 実務経験のある教員による授業 | ○ |
| <p>[到達目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ライフステージごとの心身の変化と健康課題が理解できる。 2.康・疾病について理解できる。 3.身体構造と心身機能について理解できる。 4.病と障害の成り立ちや回復過程が理解できる。 5.公衆衛生の観点から健康に及ぼす要因や健康課題の解決策が理解できる。 6.こころとからだのしくみが理解できる。 <p>[授業概要]</p> <p>看護師として病院や介護保険対象の事業所で勤務したことがある教員が以下の内容を指導します。 人のライフステージごとに特徴があるこころとからだのしくみや変化と健康課題について学ぶとともに、健康・疾病の捉え方、身体構造と心身機能、疾病と障害の成り立ち及び回復過程について学習し、公衆衛生の観点から、人々の健康に影響を及ぼす要因や健康課題を解決するための対策を学びます。 社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士として現場で実践するために必要な、人体の構造・機能や医学的知識を学びます。</p> <p>[準備学修(予習・復習)の内容・時間]</p> <p>毎回の授業内容の復習としてノート整理に取り組むことを各回3時間程度行う。次回の授業の予習として教科書を読んでおくことを各回1時間程度行う。</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ライフステージにおける心身の変化と健康課題 2.こころのしくみの理解 ライフステージにおける心身の変化と健康課題 3.心身の加齢・老化 ライフステージ別の健康課題 4.健康及び疾病の捉え方 5.健康の概念 疾病の概念 6.国際生活機能分類(ICF) 7.身体構造と心身機能 からだのしくみの理解 8.人体部位の名称 9.基幹系と臓器の役割 10.疾病と障害の成り立ち及び回復過程 疾病の発生原因 病変の成立機序 障害の概要 11.リハビリテーションの概要と範囲 疾病と障害及びその予防・治療・予後・リハビリテーション 12.公衆衛生 公衆衛生の概要 健康増進と保健医療対策 13.まとめ | | | |

| | | | |
|---|---------|----|------|
| 科目名 | 医学概論 | 前期 | 2 単位 |
| サブタイトル | 医学の基礎知識 | 講義 | |
| 担当者 | 津田 理恵子 | | |
| <p>[成績評価方法] 筆記試験の成績(50%) 小テスト(10%) 復習ノート(40%)</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 復習ノートを適宜確認し、コメントする。 ミニテストを授業の後半で適宜実施し、成績が悪い場合は個別に面談する。 毎回の授業の最初に前回の授業を振り返りコメントする。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉1-1/多様な福祉課題を客観的に読み解き、その解決法を見出すために必要な社会福祉の専門的な知識を備えている。 成績評価方法:筆記試験、小テスト、復習ノート</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-1/家庭・地域社会・職場などで発生する多様な福祉課題に気づき、それをクリティカルに読み解くために求められる思考力を有している。 成績評価方法:筆記試験、小テスト、復習ノート</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-2/現代社会における人びとのダイバーシティ(多様性)を尊重し、すべての人を等しく大切にできる柔軟で寛容な姿勢を有している。 成績評価方法:筆記試験、小テスト、復習ノート</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:筆記試験、小テスト、復習ノート</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法:復習ノート</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法:小テスト、復習ノート</p> <p>[教科書(ISBN)] 書籍名:医学概論 著者名:一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟(編) 出版社名:中央法規出版 ISBN:9784805882313</p> <p>[参考書(ISBN)]</p> | | | |